令和8年度(令和7年度実施)社会システム経営学環学校推薦型選抜Ⅱにおける選抜方法の変更について(予告)

1. 募集人員

【現行】 15人

【変更後】

学科を問わない:13人

商業・工業・農業等の実業に関する学科:2人

2. 出願要件

【現行】

在籍する学科は問わない。 1校からの推薦者数は、3人以内。

【変更後】

「学科を問わない」と「商業・工業・農業等の実業に関する学科」に分けて選抜する。

1校からの推薦者数は、2人以内とする。

「学科を問わない」と「商業・工業・農業等の実業に関する学科」の併願は認めない。

3. 入学者選抜 (大学入学共通テストの受験を要する教科・科目)

【現行】

									7	大学入	学共通	テストの利用]教科•科目	名								
学部等						地歴	・公民				数	:学						が国転				
	選	選 抜	語		地理歴史	総 ②			外国			国語		情 報								
	医抜対象者	放対象学科等	国語	地理総合,地理探求	歴史総合,日本史探求	歴史総合,世界史探求	公共,倫理	公共,政治・経済	合 / 歴史総合 / 公共	数学Ⅰ,数学A	数 学 I	数学Ⅱ,数学B,数学C	生物基礎/地学基礎/物理基礎/	物理	化学	生物	地学		イ、	フランス吾	韓国国語	情報
	•		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0 0				0
社会システム経営学環			理科が2の場合は1, 理科の1の場合は2 (注1 『地理総合/歴史総合/公共』は、「地理総合」、「歴 史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選 択解答する。 (注2 「地歴、公民」から2科目選択する場合は、次の組み合 わせを選択することはできない。 ・『公、倫』と『公、政・経』 ・『地理総合/歴史総合/公共』を選択した者は、選択した 出題範囲の内容と同一名称を含む科目。						1	1	地歴・公民が2の場合は1、 地歴・公民が1の場合は2 (注1 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答する。 (注2 理科から2科目選択する場合は、次の組み合わせを選択することはできない。・「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択した者は、基礎において選択した出題範囲の内容と同一名称を付した科目。							1				

⁽注) 大学入試センターが実施する試験の取扱い。◎印は必須科目、○印は選択科目を表す。

^{1 「}地歴・公民」,「理科」をいずれも2科目ずつ計4科目受験した場合は,「地歴・公民」と「理科」の各々の第1解答科目の得点と,第2解答科目の得点のいずれか高得点を採用する。

【変更後】

									7	大学入	学共通	テストの利用]教科·科目:	名								
						地歴	・公民				数	学										
	選	選抜	語	地理歴史		公民		地理総	数学	‡ ①	数 学 ②		理科					外国語			情 報	
学部等	抜 対象者	対象学科等	国語	地理総合,地理探求	歴史総合,日本史探求	歴史総合,世界史探求	公共,倫理	公共,政治·経済	合 / 歴史総合 / 公共	数学Ⅰ,数学A	数 学 I	数学Ⅱ,数学B,数学C	生物基礎/地学基礎/物理基礎/化学基礎/	物理	化学	生物	地学	英語	ツッ	フ甲稈ン国国	韓国語	情報
	学		0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0				0
社	科を問わない																					
会シ																						
ス			0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0				0
テム経営学環	実業に関する学科商業・工業・農業などの		*	史総合」 択解答す (注2 「地 わせを選 ・『公、1	也理総合/『 及び『公共』 トる。 也歴、公民』 記訳すること 記訳と『公、』 記念合/歴史 記の内容と『	の3つを出 から2科目 はできない 攻・経』 ^{已総合} /公	は題範囲と 選択する場 、。 ・共』を選択	し, そのうた 場合は、次 にた者は、	ち2つを選の組み合	1		1	※ (注1 『物理基礎 は、「物理基礎」の4つ る。 (注2 理科からる ・「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	」、「化学 出題範囲 ら2科目選 ことはできた と学基礎/ こおいて選	とし, そのう 尺する場合 ない。 生物基礎/	物基礎」及 ち2つを選 は、次の約 地学基礎	び「地学択解答す」か合わ」を選択し	-	1			1

(注) 大学入試センターが実施する試験の取扱い。◎印は必須科目, ○印は選択科目を表す。

【学科を問わない】 変更なし

【商業・工業・農業等の実業に関する学科】

- ※ 「国語」,「地歴・公民」,「理科」から2科目選択。
- 1 「国語」、「地歴・公民」、「理科」から3科目以上受験する場合は、「国語」は0.5を乗じた得点に換算したうえで、それらの得点の高い順に2つを採用する。

4 配点

【現行】

lat of the		大学入							
教科等	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	情 報	小論文	面接	合計
配点	100	1 0 0 (5 0)	100	5 0 (1 0 0)	100	5 0	200	200	900

1) 大学入試センターが実施する試験について 大学入試センターが定める各教科の配点に0.5を乗じ、合計点を500点とする。

【変更後】

			大学入							
	教科等	国語	地歴・公民	数学	理 科	外国語	情報	小論文	面接	合計
	学科を問わない	100	1 0 0 (5 0)	100	5 0 (1 0 0)	100	5 0	200	200	900
配点	商業・工業・ 農業等の実業 に関する学科	50 (50) [0] [0] (0)	50 (0) [50] [100] (0)	100	0 (50) [50] [0] (100)	100	5 0	200	200	750

1) 大学入試センターが実施する試験について

「学科を問わない」は大学入試センターが定める各教科の配点に0.5を乗じ、合計点を500点とする。

「商業・工業・農業等の実業に関する学科」は大学入試センターが定める各教科の配点について、「国語」は0.25を乗じ、「国語」以外の科目は0.5を乗じ、合計点を350点とする。

5 合否判定基準

【現行】

全選抜項目の評点合計の上位の者から、原則として募集人員までを合格者とする。ただし、以下に該当する者は、合格判定の対象としない。

- ① 大学入試センターが実施する試験、小論文、面接の選抜項目を1つでも受験しなかった者
- ② 小論文の得点が0点の者
- ③ 面接の評点が80点未満の者

【変更後】

「学科を問わない」と「商業・工業・農業等の実業に関する学科」のそれぞれについて、全選抜項目の評点合計の上位の者から、募集人員までを合格者とする。 ただし、以下に該当する者は、合格判定の対象としない。

- ① 大学入試センターが実施する試験、小論文、面接の選抜項目を1つでも受験しなかった者
- ② 小論文の得点が0点の者
- ③ 面接の評点が80点未満の者
- ④ 評点の合計が6割未満の者

6 欠員補充

【現行】

欠員が生じた場合は,欠員分の補充を一般選抜(前期日程)で行う。

【変更後】

「商業・工業・農業等の実業に関する学科」に欠員が生じた場合は、欠員の補充を「学科を問わない」で行う。「学科を問わない」に欠員が生じた場合は、欠員分の補充を一般選抜(前期日程)で行う。